

新・新潟市総合計画 第2次実施計画

[平成20年度～22年度]



田園とみなとまちが恵みあい、共に育つまち

人びとの英知が集う、日本海交流開港都市



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

目 次

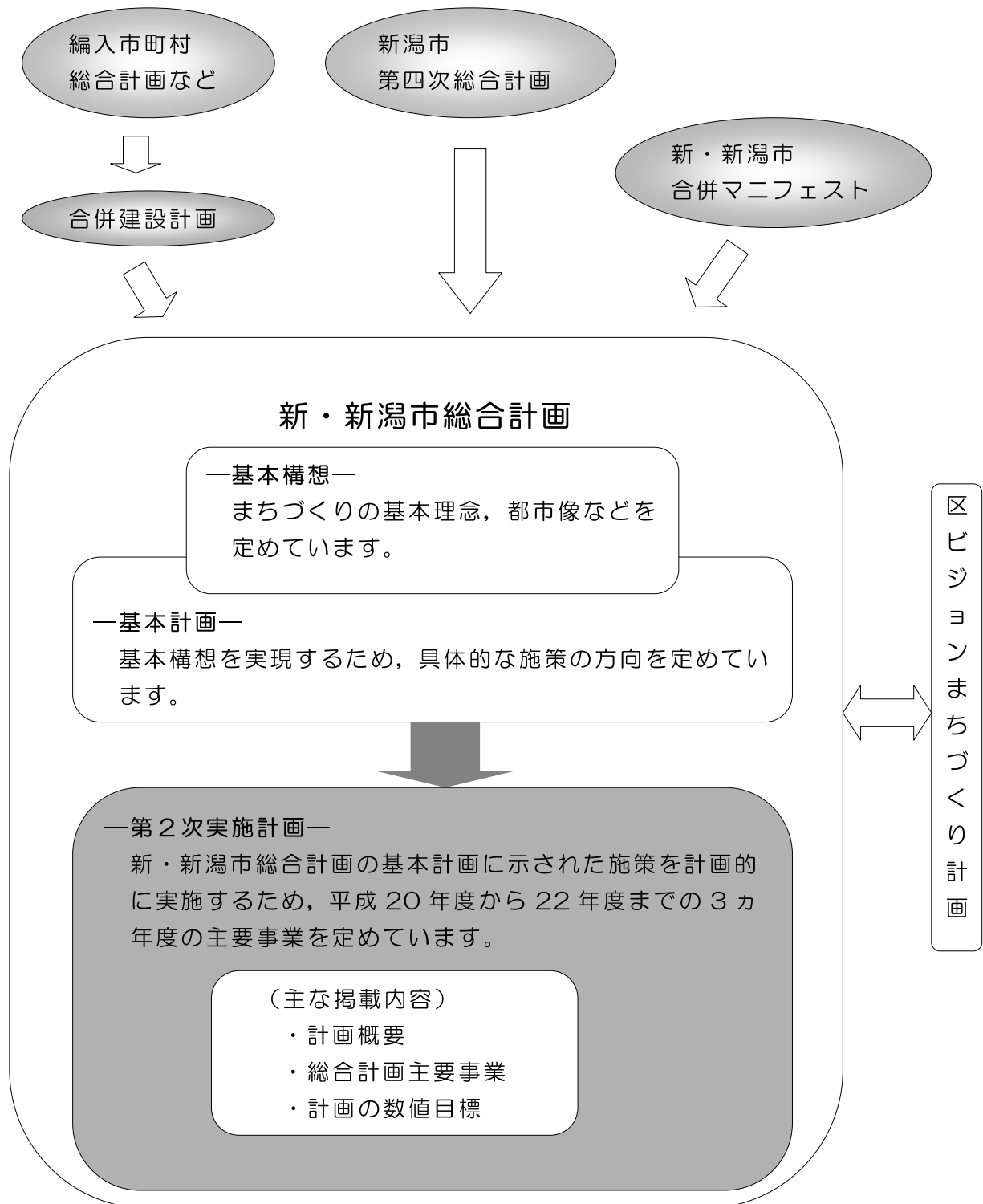
1	計画の概要		
(1)	計画策定の趣旨	1	
(2)	計画の対象事業	3	
(3)	計画の構成	3	
(4)	実施計画の事業費	3	
2	実施計画		
I	地域と共に育つ，分権型協働都市	5	
1	市民と共にまちを育てる		2 個性ある地域づくり
3	市民と行政との信頼のきずな		数値目標
II	大地と共に育つ，田園型拠点都市	25	
1	田園型拠点都市にふさわしいまちの姿		2 都市と田園が恵み合う関係
3	田園型拠点都市を際立たせる食と花		4 市民と築く環境先進都市
	数値目標		
III	世界と共に育つ，日本海交流都市	59	
1	都市を活気づける交流人口の拡大		2 世界との交流と協調による飛躍
3	産業が生まれ育ち都市がにぎわう		4 日本海政令市の拠点性の強化
5	賑わうまちなか		数値目標
IV	安心と共に育つ，くらし快適都市	101	
1	毎日の安全なくらしを守る		2 心豊かに健康でいきいきすごす
3	適切な地域医療の確保		4 こどもたちの健やかな育ちの支援
5	長寿社会をいきいきすごす		6 障がいのある人の自立支援
7	安心なくらしの保障		8 地域保健福祉の充実
9	緑豊かな居住環境		10 快適で安全な生活基盤づくり
	数値目標		
V	市民が共に育つ，教育文化都市	151	
1	地域と家庭が人を育てる		2 自分の力に自信をもつ心豊かな子ども
3	生涯を通じて学び育つ新潟市民		4 学びを支援する学習環境
5	文化の振興		6 まちづくりに活かす生涯スポーツ
	数値目標		

1 計画の概要

(1) 計画策定の趣旨

新・新潟市総合計画第2次実施計画（平成20～22年度）は、計画本体が目標としている「基本理念」「目指すまちのすがた」「5つの都市像」の実現を目指し、計画の前半3カ年度の具体的な取り組みの概要を示すものです。

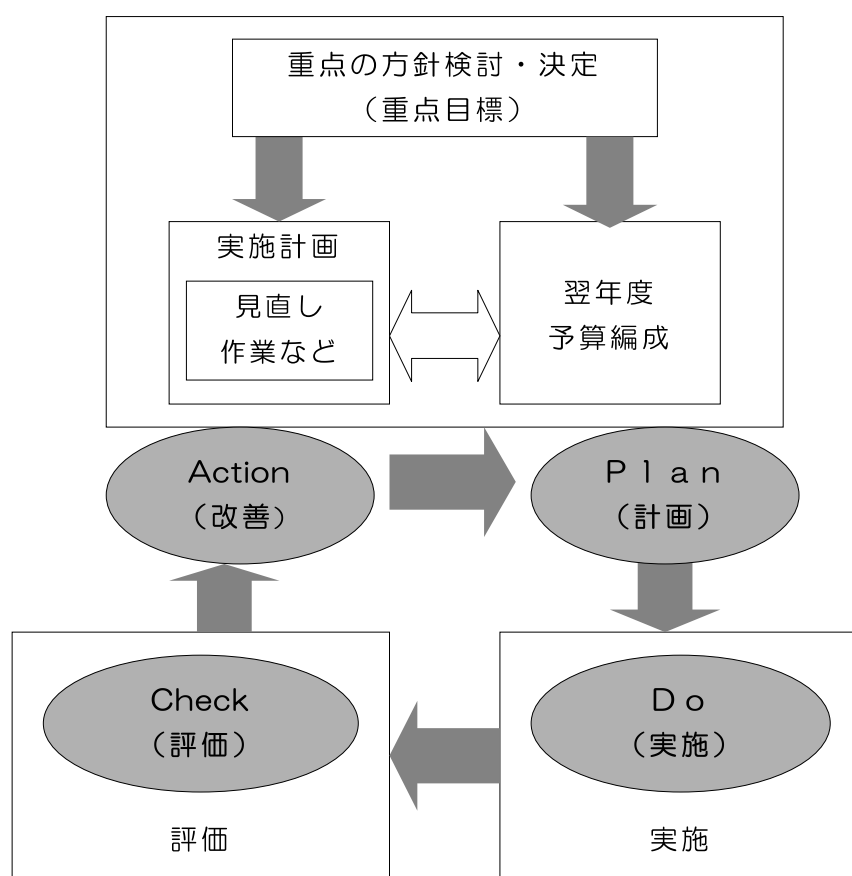
① 計画の位置づけ



② 計画の特徴

○「基本理念」「目指すまちのすがた」「5つの都市像」の実現に向けて、特に重点的・優先的に実施する取り組みについて、主要事業として分かりやすく示しています。

○進行管理にあたり、数値目標や各主要事業の目標の達成のために、毎年度行う評価をふまえながら、計画を毎年度見直し、効果的・効率的な計画推進を図り、事業実施の効果を最大限に発揮できるよう取り組みます。



③ 計画の期間

平成20年度～22年度の3カ年の計画としています。

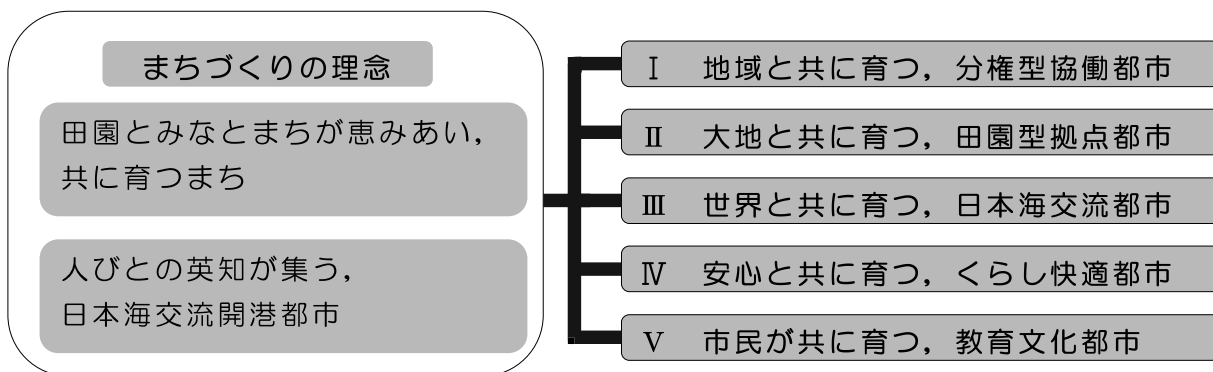
(2) 計画の対象事業

- 市が実施主体となる事業のうち、優先的・重点的に取り組む主要な事業
- 国・県・民間などが実施する事業で、本市のまちづくりや市民生活に重要な意義を持つ事業

(3) 計画の構成

新・新潟市総合計画では「まちづくりの理念」「目指すまちのかたち」に基づく5つの都市像を定めています。

【5つの都市像】



本計画は、この5つの都市像を実現するため、計画期間内に取り組む事業を施策体系別に分類し、事業概要や平成22年度の目標を示しています。さらに、計画の進捗管理および評価を行うため、都市像ごとに数値目標を掲載しています。なお、事業名に(再)と表示されている事業は再掲事業です。

(4) 実施計画の事業費

本計画に掲載している事業は533事業であり、計画期間中の総事業費は4,543億円となっています。事業費は計画策定時点のものであり、年度ごとに精査のうえ、事業を実施していきます。

※再掲事業除く。総事業費は特別会計を含む。